

制度説明で終わらせない

居住サポート住宅 実務研修

1日完結
オンラインセミナー

居住支援法人の立場別メリットと、
見守り・月1回確認の実装を学ぶ1日

制度を理解し、
現場で使える
実践力を
身につける



『生活困窮者向け住宅』だけで終わらせない。
『お金はあるのに借りられない高齢者』という
“**制度の基本に立ち返る視点**”から考える。



1 不動産を持つ法人・
持たない法人、
双方の活用可能性が
わかる



2 大家・高齢者・
居住支援法人の
“三方よし”の
設計を学べる



3 見守り・月1回
確認・記録化の
実装イメージまで
理解できる

研修プログラム（予定）

第1部 制度・メリット・実践モデル編

- ・居住サポート住宅の制度趣旨と必要性
- ・生活困窮者だけではない高齢単身者ニーズ
- ・不動産を持つ法人/持たない法人の活用可能性
- ・行政連携、支援パッケージ、実践モデルの考え方



第2部 見守り・月1回確認の実装編

- ・見守りには「部屋を見る方法」と「人を見る方法」がある
- ・LINEでみまもる らいみーによる「人を見る見守り」
- ・未応答時の段階的な対応フロー
- ・月1回確認の運用イメージ
- ・記録化・共有・省力化の実務



※プログラム内容は一部変更となる場合があります。

主な対象

- ・居住支援法人
- ・居住支援協議会関係者
- ・不動産オーナー・管理会社
- ・福祉・行政関係者
- ・など、関連する皆さま



登壇者



野村 和平
株式会社Tri-Arrow 取締役



青山 双 (居住支援法人)
株式会社リーブル 代表取締役



開催形式
オンライン
(ZOOM)



開催日程
2026年 13:30~16:30
(開場 13:00)
9月10日 (木)



申込方法
研修詳細・申込フォーム▶

申込期限：2026年8月31日まで

※申込多数の場合、期限前に締切らせていただく場合があります



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRgpkPZ6zlu4-MxjxmgARtYossAhiAMvHOj9K7KydsU9QU0w/formResponse>

主催：株式会社Tri-Arrow



協力：株式会社リーブル (居住支援法人)

